



# 主将不在響き、守備崩壊 ついに単独最下位に転落

## 駒澤大学0-3明治大学

明大に完敗し肩を落とす選手たち (撮影: 佐藤亮)

5月22日 13:50 国立西が丘サッカー場	
駒大 0 (0-2) 3 明大 (12位) (0-1) (8位)	
得点者 (アシスト)	
[明]8分梅内 [明]16分阪野(矢田) [明]90+3分阪野(矢鳥)	
KOMAZAWA	MEIJI
GK①松浦和巳(4)	GK①高木 駿(4)
DF②砂川太志(4)	DF②小川大貴(2)
DF③山崎紘吉(4)	DF③松岡祐介(3)
DF④水野裕之(2)	DF④丸山祐市(4)
DF⑤濱田 宙(4)	MF②奥田大二郎(4)
MF⑥碓井鉄平(2)	MF⑤宮坂政樹(4)
MF⑦板倉直紀(1)	MF⑥楠木啓介(4)
MF⑦奥村 情(3)	MF⑨梅内和磨(2)
(61分)⑩小牧成亘(1)	(90分)⑩鈴木涼翔(4)
MF⑧湯澤洋介(3)	FW⑧矢田 旭(2)
FW⑨渡邊 諒(4)	FW⑩三田啓貴(3)
(75分)⑨肝付将臣(4)	(75分)⑨矢島倫太郎(1)
FW⑩山本大貴(3)	FW⑪阪野豊史(3)
(82分)②磯本圭吾(3)	S U B
S U B	GK⑩三浦龍輝(1)
GK⑩大石健太(2)	DF⑨阿渡真也(3)
DF③三宅 徹(4)	MF⑩松藤正伸(1)
DF④三澤祥馬(3)	MF⑧田中翔大(4)
MF⑥小牟田洋佑 (1)	FW②野間涼太(2)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	神川明彦
[シュート]6:10[GK]14:11 [CK] 9:5[直接FK]13:29 [間接FK]2:3 [主審]塚田 健太 [観衆]700人	
警告(C)/退場(S)	
[駒]52分:渡邊諒(C)	[明]12分:三田啓貴(C)
[駒]58分:山崎紘吉(C)	[明]88分:楠木啓介(C)
	[明]53分:松岡祐介(C)
	[明]60分:矢島倫太郎(C)
※データの左側が駒大	

### 勝負を分けたフィニッシュの差

開幕から1分け2敗と未だに白星がなく、奪ったゴールはわずかに1点のみ。同じく1分け2敗の明大を相手に今節こそ初勝利をつかみたい駒大だったが、負傷により主将で守備の要である林堂を欠いての試合。「林堂の穴を埋められるようにみんなで頑張ろう」という話をしていた」と代わって主将を務めた濱田宙(市立船橋高)は振り返る。林堂に代わるCBには1年生の水野裕之(駒大高)とボランチの山崎(成立学園高)が起用された。

試合開始から6分、いきなり駒大は出鼻をくじかれる。ゴール前での競り合いからクリアしきれなかったボールを頭で決められ、早い時間帯に先制点を奪われてしまう。

その後はセットプレーなどを中心にチャンスを作るも、相手ゴール前で崩しきれない状況が続く、迎えた16分、左サイドからのクロスを頭で合わせられ2点目を献上。前半の半分にも満たない時間帯で2点のビハインドを背負う結果に。後がない駒大は湯澤洋介(矢坂中央高)らを中心に幾度もサイド攻撃を中心にチャンスを作り出すも、セカンドボールを奪われるシーンが目立ち雨と風が次第に強まる中、2点のビハイ

ンドを背負ったまま前半は終了する。何度もチャンスを作ったにもかかわらず、駒大が前半に放ったシュートはわずか一本。ゴール前での決定力を欠いた。

後半に入っても駒大の劣勢に変わりはなく、湯澤が3本のシュートを放つなど気を吐くものの、相手のDF陣を崩すシーンをほとんど作ることが出来ないまま時間は過ぎていく。65分にはゴール至近距離でのフリーキックを獲得するも、碓井のキックは無情にもGKに防がれた。

80分には途中出場の小牧が強烈なロングシュートを放つも、最後まで明大のゴールネットを揺らすことはできず、アディショナルタイムにはDFラインを完全に崩されとどめの3点目を奪われた直後に試合終了の笛。これで開幕から4試合未勝利の上3連敗となり、ついに単独最下位へと転落してしまった。

「実力だと思う。実力がないから駄目というわけではないが、これから大変になるが、やるしかない」と秋田監督。ついに崖っぷちに追い込まれた駒大。果たしてこの逆境から這い上がることはできるのか。(高橋 太賀)